

Nutanixを利用した クラウド移行



クラウド移行における課題

時間



コスト



リスク



アプリケーションのクラウドへの対応(リファクタリング)

アプリの性能

(各々のクラウドに固有の)スキルの追加学習

コントロールできないクラウドのコスト

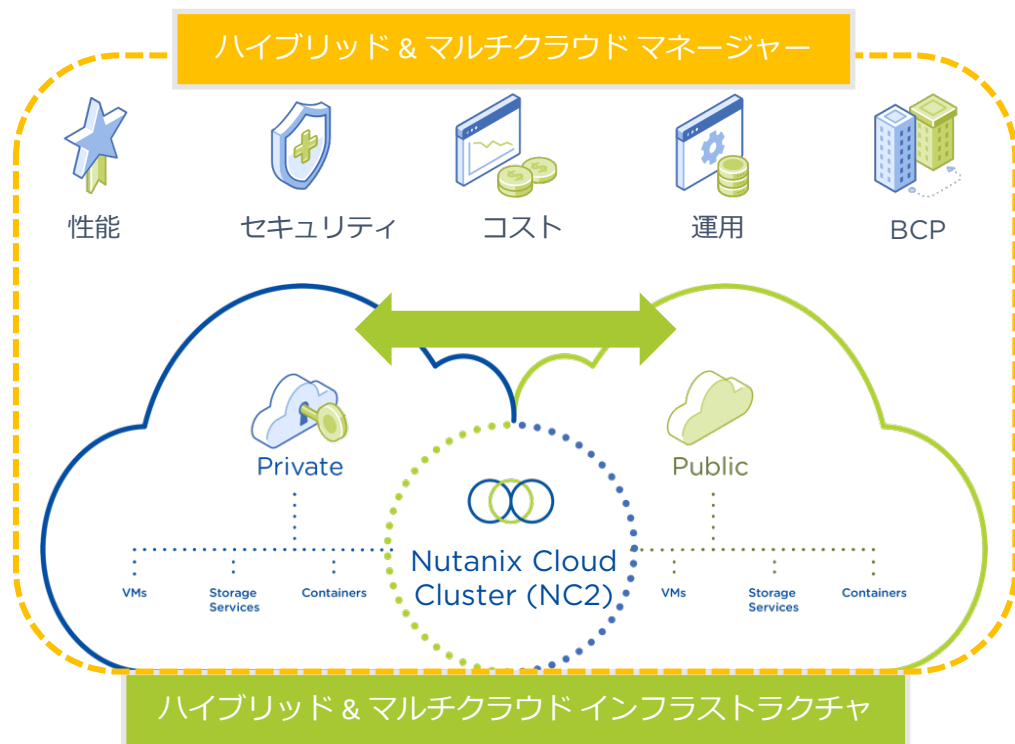
クラウド、クラウド間のセキュリティ



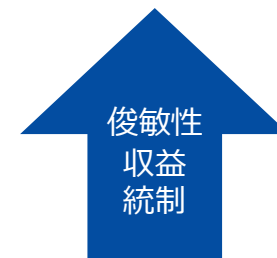
いずれもがビジネスに直結する課題



Nutanixのアプローチ：ハイブリッドマルチクラウド

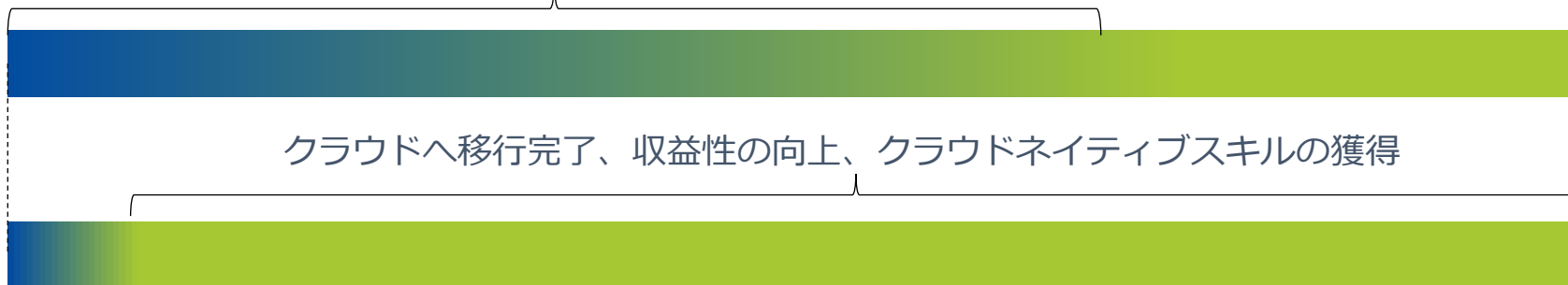


- アプリをリファクタリングなくクラウド間で移動
- マルチクラウド環境を1つの直感的なUIから管理
- コスト・セキュリティを自動的に監査/統制
- アプリの性能と可用性を保証



アプリのリファクタリング & クラウドスキルの学習 = クラウドと従来のデータセンターのコストの2重払

従来のアプローチ

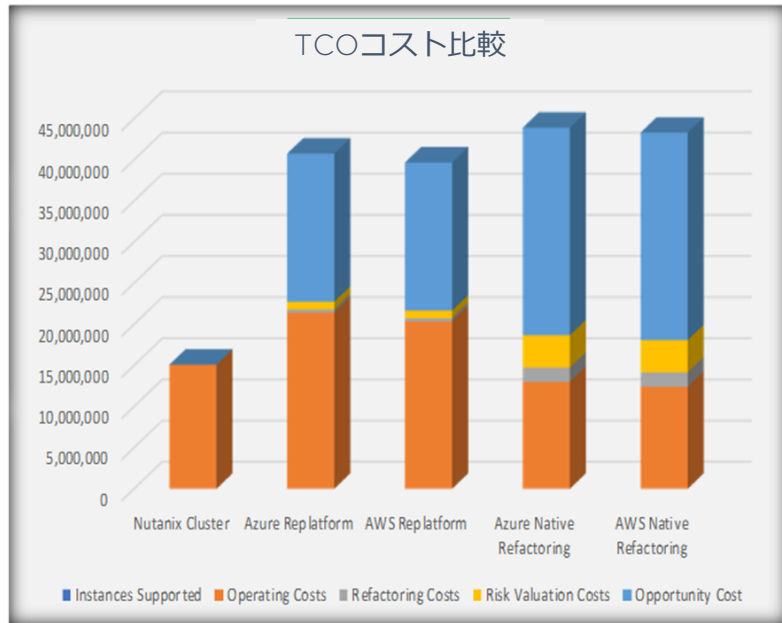


Day 0

数ヶ月～数年



Nutanixの導入効果

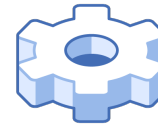


Nutanixを利用することでクラウド移行時のTCOコストを最大66%削減

御社のシナリオでの比較も可能です。
ぜひお問い合わせください。



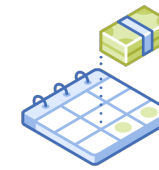
62%
5年間の
TCOの低減



85%
非計画ダウ
ンタイムの
削減



477%
5年間の
ROI



9ヶ月
投資回収
期間



\$932,800
年間の
追加収益



より優れた
セキュリティ管理



28%
ITセキュリティチーム
の効率性を向上

より優れた
開発環境



27%
新たなアプリケーション
の開発のスピードの向上



19%
開発者の生産性の向上

より優れた
ヘルプデスク



61%
ヘルプデスク運用の効率
性の向上

より優れたデータ保護と復元



72%
データのバックアッ
プの頻度の向上



41%
データ復元までの時
間を改善



36%
データのバックアッ
プウィンドウを短縮



29%
データの復元を目標時
間内に完了できる割合
を向上

Source: IDC White Paper, sponsored by Nutanix, Organizations
Leverage Nutanix Enterprise Cloud as Scalable, High-Performing, and
Cost-Effective Infrastructure Foundation, January 2020



ビデオゲーム企業

企業概要

- グローバル展開するコンシューマーエレクトロニクスおよびビデオゲーム企業

ビジネスニーズ

- リソースの有効性からオンプレミスのデータセンター1つを退去したい
- アプリケーションのリファクタリングなくクラウドをDR用途で早く利用したい
- すぐにクラウドへ移行し、その後クラウドネイティブ化

なぜ導入へ至ったか?

- 既存のオンプレミスでのNutanix顧客でNC2がオンプレミスのデータセンターから速やかに退去し、クラウドへ移行する最短距離だった
- 既存のツールセット、リファクタリング不要

効果

- AWS上のクラウドDRサイトでオンプレミスのDCのオーバヘッドを削減
- オンプレミスのDCからクラウドへ最速でリフト&シフト
- クラウドネイティブへ移行する一時的な構成とネイティブAWSサービスと統合



“

Nutanix Cloud Cluster(NC2)を展開し、我々が退去しようとしているDCからの「簡単な通り道」として利用しています。

クラウドネイティブへ移行するということも可能でしたが、時間がかかります。

NC2はすぐれた中間ソリューションです。

